

## 令和5年3月高等裁判所事務局長事務打合せ結果概要

今後、総合コミュニケーションツールの導入や民事訴訟における電子申立ての開始（フェーズ3）等、裁判所のデジタル化が大きく進展することが予想されるところ、これに対応する裁判官の執務環境の在り方や課題について議論がされた。

また、デジタル化が進展する中で裁判所の情報共有の在り方も大きな影響を受けることが予想されるところ、効果的な情報の発信、共有、継承の方策など裁判所における情報共有の在り方や課題について議論がされた。

さらに、今後の裁判所における人的態勢の在り方を検討する必要があるところ、その意義について裁判官や職員の理解促進の方策や課題について議論がされた。